【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第５区分
【発行日】令和5年3月1日(2023.3.1)

【国際公開番号】WO2022/075282
【出願番号】特願2022-555477(P2022-555477)
【国際特許分類】
Ｂ６０Ｋ 15/035(2006.01)
Ｂ６２Ｄ 25/20(2006.01)
Ｆ０２Ｍ 25/08(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ６０Ｋ 15/035　　ＣＺＨＶ
Ｂ６２Ｄ 25/20　　Ｈ
Ｆ０２Ｍ 25/08　　Ｌ

【手続補正書】
【提出日】令和4年2月1日(2022.2.1)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
一対のサイドメンバを連結するリアクロスメンバと、
前記一対のサイドメンバおよび前記リアクロスメンバで支持されたフロアパンと、
燃料タンク内の燃料蒸発ガスを吸着するキャニスタと、
前記フロアパンに取り付けられ、前記キャニスタを保持するキャニスタブラケットと、
を備える車両のキャニスタ配置構造であって、
前記キャニスタは、前記リアクロスメンバの直下に配置されて、
前記キャニスタブラケットは、車両前後方向において前記リアクロスメンバを跨いで前記フロアパンに取り付けられている、ことを特徴とする車両のキャニスタ配置構造。
【請求項２】
（削除）
【請求項３】
前記車両は、前記リアクロスメンバの下方で車幅方向に延在しその両側が前記サイドメンバに連結されたリアサスペンションクロスメンバを備え、
前記キャニスタは、上下方向において前記リアクロスメンバと前記リアサスペンションクロスメンバとの間に配置されている、
ことを特徴とする請求項１記載の車両のキャニスタ配置構造。
【請求項４】
前記キャニスタの車両後方にモータが配置されている、
ことを特徴とする請求項１または３記載の車両のキャニスタ配置構造。
【請求項５】
車両前後方向から見て前記キャニスタの輪郭の少なくとも一部が前記モータの輪郭と重なっている、
ことを特徴とする請求項４記載の車両のキャニスタ配置構造。
【請求項６】
前記キャニスタの車両前方に前記燃料タンクが配置されている
ことを特徴とする請求項４または５記載の車両のキャニスタ配置構造。

【請求項７】
前記燃料タンクは、前記燃料タンクを車両前後方向で跨いだ固定ベルトにより前記フロアパンの下面との間で挟持されて配置され、
前記キャニスタブラケットは、前記リアクロスメンバの車両前方に位置する前記フロアパンの箇所に取り付けられる前取り付け部を備え、
前記固定ベルトは、前記燃料タンクよりも車両後方に位置する前記フロアパンの箇所に取り付けられる後取り付け部を備え、
車両前後方向において、前記キャニスタブラケットの前取り付け部は、前記固定ベルトの後取り付け部と同じ箇所か、前記固定ベルトの後取り付け部よりも車両後方の箇所に位置している、
ことを特徴とする請求項１、３～６のいずれか１項記載の車両のキャニスタ配置構造。
【請求項８】
前記キャニスタブラケットが前記リアクロスメンバの車両前方に位置する前記フロアパンの箇所に取り付けられる箇所と、前記キャニスタブラケットが前記リアクロスメンバの車両後方に位置する前記フロアパンの箇所に取り付けられる箇所と、を結ぶ仮想線は、車両前後方向に対して交差している、
ことを特徴とする請求項１、３～７のいずれか１項記載の車両のキャニスタ配置構造。
【請求項９】
前記キャニスタに連通管を介して接続されたサブキャニスタを備え、
前記サブキャニスタは、車両前後方向において、前記リアクロスメンバと、前記リアクロスメンバの車両後方で前記リアクロスメンバに最も近くに配置された別のリアクロスメンバとの間に配置されている、
ことを特徴とする請求項１、３～８のいずれか１項記載の車両のキャニスタ配置構造。
【請求項１０】
前記キャニスタに連通管を介して接続されたサブキャニスタを備え、
前記リアサスペンションクロスメンバは、車両前後方向に間隔をおいて車幅方向に延在し、それらの延在方向の両端が前記サイドメンバに連結される前メンバおよび後メンバと、車幅方向に間隔をおいて車両前後方向に延在し、それらの延在方向の両端が前記前メンバと前記後メンバに連結される一対の連結メンバと、を備え、
前記サブキャニスタは、サブキャニスタブラケットに保持されて、平面視した場合、前記一対のサイドメンバのうちの一方のサイドメンバと前記一対の連結メンバのうちの一方の連結メンバとの間で、かつ、前記前メンバと前記後メンバとの間に配置されている、
ことを特徴とする請求項３または請求項３を引用する請求項４～９のいずれか１項記載の車両のキャニスタ配置構造。
【請求項１１】
前記サブキャニスタは、前記一対のサイドメンバの一方に近接させて配置され、
前記サブキャニスタブラケットは、前記サブキャニスタの車両前後方向の一方に位置して前記サイドメンバの箇所に取り付けられる取り付け部と、前記サブキャニスタの車両前後方向の他方に位置して前記サイドメンバの一方の近傍の前記フロアパンの箇所に取り付けられる取り付け部と、を備えている、
ことを特徴とする請求項１０記載の車両のキャニスタ配置構造。